

AXIAL RUNOUT TEST DVD+R/ +RW

For Checking DVD Players, DVD Recorders and DVD Drives TDV-PR520CW/ -PW520CW Vertical Deviation Series

1. 使用目的・特徴

このディスクは、DVDプレーヤ、レコーダ、ドライブのフォーカスサーボ能力確認、及び検査、測定、調整などに用いるテストディスクです。

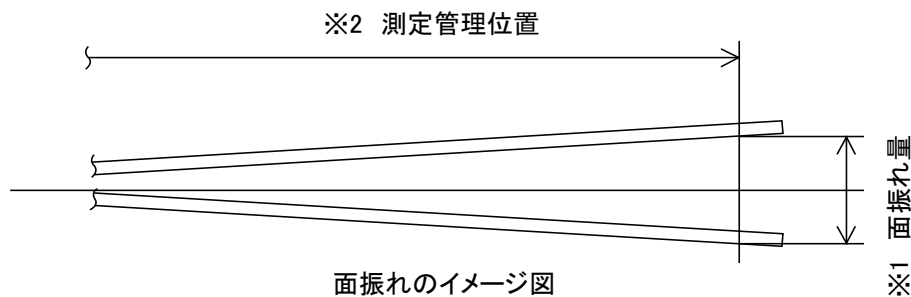
2. 仕様

- ・ 加工原盤はTDV-PR520CW、TDV-PW520CWを使用しています。
基本パラメータはTDV-PR520CW、TDV-PW520CWの資料をご参照ください。
- ・ 面振れ測定管理位置はチャプタ16の開始位置($\phi 114.9\text{mm}$)です。
- ・ 偏芯量、センタホール径
偏芯量 : $10\ \mu\text{m}$ (0-p)以下
センタホール径 : $15 +0.04/ -0\ \text{mm}$

DVD+R	DVD+RW	面振れ量 mm ※1	測定管理位置 mm ※2
TDV-PR531CW	TDV-PW531CW	0.4 ± 0.05	$\phi 114.9$
TDV-PR532CW	TDV-PW532CW	0.6 ± 0.05	$\phi 114.9$
TDV-PR533CW	TDV-PW533CW	1.0 ± 0.05	$\phi 114.9$
TDV-PR534CW	TDV-PW534CW	0.8 ± 0.05	$\phi 114.9$

注1) 面振れ量は、ディスクを1回転させ、 $\phi 114.9\text{mm}$ の測定管理位置において、垂直方向での最大と最小の偏移量の差を求めることで規定されています。従って、この表の面振れ量はp-p表示値です。

注2) TDV-PW520CWシリーズには、消去やオーバーライトしないようご注意ください。



本紙記載の測定値は、弊社基準測定器によります。外観、仕様は予告無く変更する場合があります。

< 使用上のご注意 >

このディスクのレーベル面にシールを貼る或いはペン等で書込みをすることは避けてください。
また、直射日光のあたる所や高温多湿の場所に放置しないでください。
ご使用後は、必ずレーベル面を上にしてケースに入れ、保管してください。

株式会社 アルメディオ
営業本部 営業部 IDS担当
<http://www.almedio.co.jp>
E-Mail : tm-sales@almedio.co.jp